

様式1 管理運営状況評価書

【対象年度:平成25年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	27	施設名	掛川市文化会館シオーネ		担当課名	社会教育課	
区分			内容・説明				
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市文化会館シオーネ設置条例					
	(2)施設設置目的	市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図るため					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	大ホール(652席)、小ホール(200席)、楽屋5、大会議室(100席)、小会議室(14席)、和室(30席)、団体交流室、展示ロビー、野外ステージ					
	(4)施設建設年度	平成10年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	ホール天井耐震改修(H28年頃 約3,500万円)			内部床・壁改修(H28年頃 約2,300万円)		
		電気設備改修(H27年頃 約600万円)			舞台設備改修(H29年頃 約31,600万円)		
		給水ポンプ・電気温水器交換(H27年頃 約400万円)			外壁等塗装(H30年頃 約2,300万円)		
		空調設備改修(H27年頃 約3,800万円)			受水槽交換(H34年頃 約1,100万円)		
	(7)指定管理者名	公益財団法人掛川市生涯学習振興公社					
	(8)指定期間	平成23年4月1日 から 平成28年3月31日 まで					
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(10)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況を3-(3)欄に記入のこと。					
(11)指定事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況を3-(3)欄に記入のこと。						
(12)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし						
(13)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)						

区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数		97,914	94,375	73,736		
	内訳 (施設・設備ごと)	大ホール	31,137	31,669	27,810		
		小ホール	16,748	20,087	18,302		
		稽古場	2,763	2,929	6,201		※楽屋・スタッフルーム含む
		大会議室	9,369	9,829	11,321		
		小会議室	3,934	1,642	1,605		
		和室	2,159	2,838	2,609		
		展示ホール	30,251	21,941	5,848		
		野外ステージ	1,553	3,440	40		
	(2)稼働率(利用率)						↓ 備考欄に算定式を記入してください ↓
	(施設・設備ごと)	大ホール	A平日昼間		12.4%		利用日数／運営日数
			B平日夜間		11.8%		〃
			C土日祝昼間		24.9%		〃
			D土日祝夜間		13.4%		〃
		小ホール	A平日昼間		40.0%		〃
			B平日夜間		56.0%		〃
			C土日祝昼間		31.1%		〃
			D土日祝夜間		30.8%		〃
		稽古場	A平日昼間		33.1%		〃
			B平日夜間		50.1%		〃
			C土日祝昼間		30.8%		〃
			D土日祝夜間		20.6%		〃
			A平日昼間		53.7%		〃

(施設・設備)	大会議室①	B平日夜間			32.7%		〃
		C土日祝昼間			24.2%		〃
		D土日祝夜間			18.3%		〃
	大会議室②	A平日昼間			47.2%		〃
		B平日夜間			24.2%		〃
		C土日祝昼間			23.6%		〃
		D土日祝夜間			15.7%		〃
	小会議室	A平日昼間			22.9%		〃
		B平日夜間			18.3%		〃
		C土日祝昼間			20.9%		〃
		D土日祝夜間			3.2%		〃

2 利用状況	※備考(1)と)	和室	A平日昼間			26.5%		〃
			B平日夜間			28.8%		〃
			C土日祝昼間			24.5%		〃
			D土日祝夜間			6.8%		〃
		展示ホール	A平日昼間			10.8%		〃
			B平日夜間			10.8%		〃
			C土日祝昼間			8.5%		〃
			D土日祝夜間			7.2%		〃
		野外ステージ	A平日昼間			0.3%		〃
			B平日夜間			0.0%		〃
			C土日祝昼間			0.3%		〃
			D土日祝夜間			0.0%		〃
	区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		545	551	747			
	(3)運営日数		330	309	305	356		
	(4)運営人員	①正規職員	4.0	4.0	4.0	4.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	2.0	3.0	3.0	4.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	①人件費	38,382,090	38,675,199	40,681,853	44,814,000	
	②印刷費	1,827,336	1,575,287	1,345,105	2,500,000	
	③通信費	1,139,630	992,391	939,919	1,348,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	27,335	38,199	46,387	100,000	
	⑤借上料	7,988,694	8,309,479	7,399,910	5,484,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	3,270,070	2,449,992	1,843,942	3,110,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	683,757	0	2,824,082	3,341,000	
	計	53,318,912	52,040,547	55,081,198	60,697,000	
	対前年度増減率		△ 2.4	5.8	10.2	
区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	34,023,160	32,695,907	33,498,053	34,508,000	
	舞台操作業務委託	13,003,200	12,549,600	12,549,600	15,204,000	
	音響設備保守	756,000	719,250	719,250	740,000	
	照明設備保守	808,500	766,500	766,500	788,000	
	清掃業務委託	3,683,064	3,683,064	3,683,064	3,789,000	
	空調設備保守	3,570,000	3,559,500	3,559,500	3,662,000	
	消防設備保守	367,500	367,500	367,500	378,000	
	その他	11,834,896	11,050,493	11,852,639	9,947,000	
	②修繕費	3,993,760	3,122,790	5,848,094	3,000,000	
	③光熱水費	12,771,530	12,011,117	12,325,980	15,232,000	
	④燃料費	184,701	167,147	185,166	300,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	1,262,987	52,500	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	2,075,069	3,093,540	1,425,081	1,363,000	
	計	54,311,207	51,143,001	53,282,374	54,403,000	
	対前年度増減率		△ 5.8	4.2	2.1	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		107,630,119	103,183,548	108,363,572	115,100,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	49.5	50.4	50.8	52.7
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	10,719,025	10,041,390	10,807,290	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	20.1	19.3	19.6	

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入	10,719,025	10,041,390	10,807,290	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 96,911,094	△ 93,142,158	△ 97,556,282	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	76,794,000	102,000,000	98,449,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入	25,926,778	29,291,950	23,775,200	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上 ※入場料・チケット代は市へ収入される
b) 自主事業の支出	26,279,978	30,586,880	23,775,200	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 a)－b)	△ 353,200	△ 1,294,930	0	
c) 指定事業・その他事業の収入	166,500	552,929	26,659,381	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
d) 指定事業・その他事業の支出	130,786	663,459	26,774,425	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 c)－d)	35,714	△ 110,530	△ 115,044	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	「市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図る」という目的を理解した運営が行われている。市民プロデューサーの育成を目的としたなみなみコンサート、ロービーコンサートや地域芸能の推進など地域の人材育成や地域文化の振興に努めている。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	前年度より50%以上増加している。	1	例年並みの利用状況である。積極的な自主事業の企画、地域や学校との連携や活動支援により、利用者の増大を図る。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。		

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	指定管理者に対し、全体的なコスト削減はもちろんであるが、運営コストを削減するため、シオーネ・美感ホールと連携し、適正な人員数や配置など人件費の抑制や業務の合理化を図り、効率的かつ効果的な運営を求める
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	施設設備に経年劣化が見られることから、安全対策を考えたうえでの計画的修繕が必要である。施設の様々なリスクを分析し、定期的なチェック体制と事故防止策を強化し利用者の安全の確保を求める。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	市民の文化芸術活動、生涯学習活動の拠点となる施設であり、今後は協働による特色ある地域文化の創造、または文化交流の場として更なる活用が見込まれる。コストを削減し、新たな企画事業により新規利用者を増やす等、文化人口の拡大を目指した運営を求める。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	地域の人材を活用した生涯学習講座の開催、地域の芸術家、芸術団体、地域芸能の推進を図るなど地域文化の振興や人材の育成に努めている。今後は、市が策定している文化振興計画を担う役割を果たすことを求める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

11

／18

V その他自由意見

--